

# 各教科等における 言語活動の充実

## その1：言語活動を位置付けた学習活動

思考力・判断力・表現力等を高めるためには、言語活動を位置付けた学習活動が重要になります。

平成20年1月に示された中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」では、以下のような言語活動を適切に位置付け、各教科等の目標を実現していくことが大切であるとされています。

### ① 体験から感じ取ったことを表現する

(例)・日常生活や体験的な学習活動の中で感じ取ったことを言葉や歌、絵、身体などを用いて表現する。

### ② 事実を正確に理解し伝達する

(例)・身近な動植物の観察や地域の公共施設等の見学の結果を記述・報告する。

### ③ 概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする

(例)・需要、供給などの概念で価格の変動を捉えて生産活動や消費活動に生かす。  
・衣食住や健康・安全に関する知識を活用して自分の生活を管理する。



### ④ 情報を分析・評価し、論述する

(例)・学習や生活上の課題について、事柄を比較する、分類する、関連付けるなど考えるための技法を活用し、課題を整理する。  
・文章や資料を読んだ上で、自分の知識や経験に照らし合わせて、自分なりの考えをまとめて、A4 1枚(1,000字程度)といった所与の条件の中で表現する。  
・自然事象や社会的事象に関する様々な情報や意見をグラフや図表などから読み取ったり、これらを用いて分かりやすく表現したりする。  
・自国や他国の歴史・文化・社会などについて調べ、分析したことを論述する。



### ⑤ 課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する

(例)・理科の調査研究において、仮説を立てて観察・実験を行い、その結果を整理し、考察し、まとめ、表現したり改善したりする。  
・芸術表現やものづくり等において、構想を練り、創作活動を行い、その結果を評価し工夫・改善する。

### ⑥ 互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる

(例)・予想や仮説の検証方法を考察する場面で、予想や仮説と検証方法を討論しながら考えを深め合う。  
・将来の予測に関する問題などにおいて、問答やディベートの形式を用いて議論を深め、より高次の解決策に至る経験をさせる。



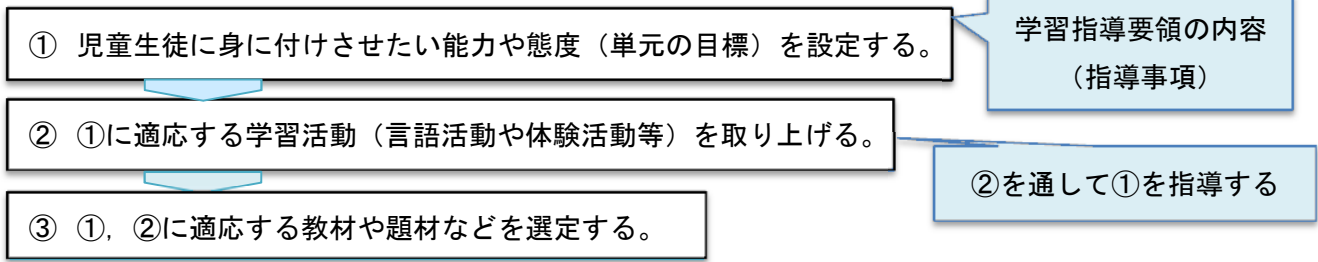
## その2：教科等の特質を踏まえた指導の充実

言語活動は、各教科等の目標の実現のための手だてであることに留意し、教科の特質や児童生徒の発達段階を踏まえた上で国語科との関連を図りながら取り組むことが必要です。

国語科では、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」及び「読むこと」の各領域において言語活動を通し

て言語能力を育成しています。他の教科等では、国語科で育成した言語能力や言語活動の経験を生かして指導することが大切です。

各教科等で一つの単元を構想するときの過程の例を示します。



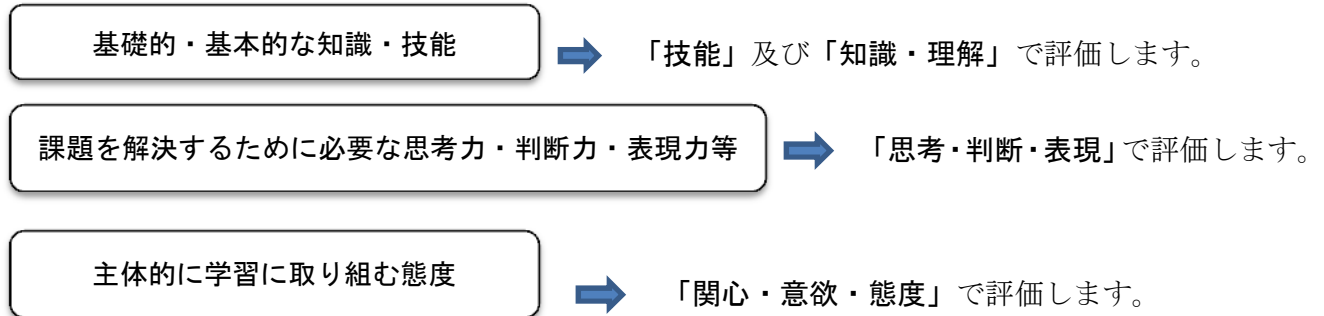
児童生徒の学習の評価は、目標として設定している①の身に付けさせたい能力や態度の実現の状況です。

### その3：学習評価と「言語活動の充実」

各教科の内容等に即して思考・判断したことを、表現する活動と一体的に評価する観点が「思考・判断・表現」と設定されました。この「思考・判断・表現」の観点については、基礎的・基本的な知識・技能を活用しつつ、各教科の内容等に即して思考・判断したことを、説明、論述、討論といった言語活動等を通じて、思考・判断の過程を含めて評価するものとされています。

学習指導の改善や教育課程全体の改善につながる学習評価の意義・目的を踏まえ、言語活動を通して育成する、思考力、判断力、表現力等について、各教科の対応する観点において適切に評価することが求められます。

#### ○学校教育法で規定された学力の三つの要素と評価の観点の関係



### その4：指導事例について

事例を参考に、それぞれの教科等の目標を実現するため、これまでの取組を見直し、より効果的な指導に改善していくきっかけにしましょう。

指導の見直しに当たっては、これまで行ってきた言語活動を把握・検証することが大事になります。その上で、指導計画の作成に当たっては、各教科等の目標と指導事項との関連、教材や教具について十分研究し、効果的な指導を行うための言語活動の工夫・改善に向けて検討することが必要になります。

#### ○参考資料

- ・「言語活動の充実に関する指導事例集～思考力、判断力、表現力等の育成に向けて～【小学校版】（文部科学省）
- ・「言語活動の充実に関する指導事例集～思考力、判断力、表現力等の育成に向けて～【中学校版】（文部科学省）
- ・言語活動の充実を図る全体計画と授業の工夫（独立行政法人教員研修センター）